

(様式第4号) 平成30年度 第1回上田市スポーツ推進審議会 会議概要

1	審議会名	平成30年度 第1回上田市スポーツ推進審議会
2	日時	平成30年11月5日 午後7時00分から8時19分まで
3	会場	教育委員会 第1会議室
4	出席者	小林会長、大槻委員、木下委員、久田委員、廣川委員、松本委員、宮本委員 山崎委員、渡邊委員
5	市側出席者	教育次長、スポーツ推進課長、丸子地域教育事務所長 真田地域教育事務所長、武石地域教育事務所長、スポーツ指導主事 スポーツ推進係長、スポーツ施設係長、スポーツ推進係
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	1人 記者 1人
8	会議概要作成年月日	平成30年11月9日
協議事項等		
1	開会 (スポーツ推進課長)	
2	あいさつ (小林会長、中村教育次長)	
	会長	上田市のこの1年は特に若い世代が福井国体にて久しぶりに活躍してくれた。また県勢総合13位で20年間で最も上の天皇杯に輝いた。上田市の選手はレスリング・アーチェリー、ボクシング、自転車、成年男子バスケットボールで活躍してくれた。9年後の長野国体にむけ各競技団体が既に一貫指導のもと強化体制に入っている成果が出ている。今日は振興計画、国体等について皆さん方のご意見をお願いしたい。
	教育次長	今年は上田市の様々なスポーツにおいて活躍があった。上田西高等学校サッカー部全国第3位、平昌オリンピックでは、上田市出身の岩淵選手と今井選手。福井国体でも活躍が見られた。来年はいよいよラグビーワールドカップが日本開催。菅平高原がイタリアのキャンプ地となる。2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開かれ9年後には長野国体。上田市ではソフトテニスとラグビーが内定の予定。昨年度のスポーツ推進審議会において、上田市スポーツ施設整備計画について様々なご意見を頂いた、国体等を見据えて、いよいよスポーツ施設の整備が始まる。またスポーツ振興計画がいよいよ終年度を迎える。引き続きよろしくお願いしたい。
3	新任委員・事務局紹介	
	事務局	説明
4	事務局より	
	事務局	説明
5	議事	
	(1) 上田市スポーツ施設整備計画について	
	会長	議事に入る前に皆様に御報告申し上げる。昨年度の審議会にて5回の審議をいただいた上田市スポーツ施設整備計画について、去る4月17日に私と野口副会長で教育長に答申した。
	事務局	議事(1)説明
	委員	なし
	(2) 上田市スポーツ振興計画の進捗状況について	
	事務局	議事(2)説明
	委員	5月にイタリアチームが合宿実施、さなだスポーツクラブをはじめ、商工会議所等イタリアと触れ合う機会が運動し市民へのアピールができた。来年は9月8日から合宿の予定。ラグビーワールドカップ本番、市民の関心となるべく教育委員会の皆さんとも一緒に交流事業等を含め考えていきたい。中高生と触れ合い好評だったのでトップアスリートと触れ合う機会がいい刺激になると思う。
	会長	順調に進んでいると思う。子どもたちへのラグビー普及に関して各小学校で継続して

事務局	欲しい。 イタリアチーム関連については、市長部局の交流文化スポーツ課のキャンプ地誘致推進室が主体で取り組んでいる。教育委員会としてはラグビーに関して小中学校の児童生徒に対し、ラグビーの知識、体験を含め小出スポーツ指導主事が各学校で実際に教えながら進めている。一過性としないう先生方に対してもタグラグビーの指導者講習を実施している。来年度も継続して取り組みたい。また市としてイタリア全体として産業面・文化面の交流にも取り組んでおり、先日、ベネチア管弦楽団コンサートを開催した。ラグビー競技の普及については、少しずつではあるが教育委員会として進めている。ご理解いただきたい。
会長	アピールしていただくことは非常に大事。広報等で幅広い世代へ説明等をしてもらえればさらに盛り上がる。
委員 事務局	競技スポーツ充実プランの中にある夢先生は、今年はどうな先生が来られたのか。イタリア関係でラグビー関係者をという要望を市から出していることもあり、元神戸製鋼の伊藤剛臣さん、株木孝行さんというラグビー選手が来た。また今サッカー解説等をなさっている元なでしこジャパンの大竹七未さん、元横浜マリノスの安永聡太朗さん等が来ている。日本サッカー協会の事業ではあるが、サッカー選手に限らず、多種目からいらしている。中にはスポーツ選手に限らず、元チアリーディング、アナウンサー、工業系エンジニアの方々なども夢先生として登録している。
委員	学校で子どもたちを預かる立場からお話をさせていただきたい。生徒数が減少している。教員の数も徐々に減っていく。学校によっては、ある競技をやりたい生徒がいてもその競技を続けさせられない、指導者がいないという状況。上小地区では中学校の大会を金・土曜日で開催していたが、審判、運営を高校の先生や一般の方をお願いしないとできない状況。今年度から土・日曜日開催。振興計画の中で子どもたちの支援をしていただくことはとてもありがたい。今後中学校への指導員に関して部活動の指導をお願いできないか。真田中の場合は、教員が受け持てない競技もさなだスポーツクラブが対応いただいております。子どもたちが減少していく中、このような状況を覚えておいていただき、考慮しながら進めていただきたい。施設整備に関しては学校の意見も聞いていただきたい。
事務局	部活指導員について上田市でも3名部活動指導員をお願いしている。市内中学校11校募集をかけ要望があったのが3校。テニスと吹奏楽。現在外部指導者が各学校で指導している学校もある。部活指導員には市から報酬を差し上げる。若干責任問題等もあり外部指導員の手が挙がらないという状況。生徒数が減っている中、団体種目が大会に出場できない状況があり複数校で合同チームも出せるがなかなか条件が合わない事例もある。上田市は来年度以降も部活動指導員を採用していく予定ではあるが将来的には中学校・高校の部活動が社会体育に移行する可能性もある。現在は部活動指導員という形で行っている状況。
事務局	皆さんに御議論いただいて策定した施設整備計画については全体の計画になる。今後10年間についてはテニスコート、新体育館、また各地域の主要体育館等を整備することとしている。個別の計画については今後施設ごとの構想・計画等を立てていく予定であり、体育協会、学校、市民の皆様の御意見を頂戴しながら進めていく。
委員	スポーツ推進委員のことでお願いしたい。上田市スポーツ振興計画の人材活用・地域力向上プランでスポーツレクリエーション祭をやっている。上田市当番は1月の市民の森スケート場を開放しての冬の部。広域連合からの補助金を利用して開催していた。2022年に財源が打ち切りになる。この場をお借りしてご報告した。上小地区のスポーツ推進委員は上田市を中心に非常にまとまりがあり県内他地区にはない活動ができています。5年先を見通し各市町村に協力していただける形はないのか、また御相談したい。
事務局	スポレク祭は上田地域広域連合主体の事業として、広域連合加盟の坂城町を除く上小地域で春夏秋冬開催されている。広域連合で積み立てていた基金の利息を充当していたが、医療問題など様々なところに基金を充当してきており、基金自体の額、利息が減ってきている。スポレク祭については広域連合の事業なので一義的に広域連合がどうするのかということ。それを受けて市町村での検討となる。

委員 ルートイン女子バレーボール部Vリーグ加盟に関して、Vリーグの定期戦や合宿の誘致、定期戦、練習試合をやるのはどうか。広報での紹介、会場を手配するだけでなく、せっかくのチャンス。バレーボール熱もあがるのではないかな。

事務局 Vリーグ加盟によりホームゲーム、アウェイゲームを開催する。現在、男子は長野県内でVC長野トライデンツ（南箕輪村）長野ガロンズ(須坂市)がVリーグ加盟している。VC長野トライデンツはV1リーグ参加。ルートインはまず下部V3からの参戦。女子のトップチームが来るという話にはすぐにはない。V1リーグを目標としているので、いずれは耳にしたことのあるチームも上田で試合をする可能性もある。

委員 昇格しなくても他チームの合宿等で練習試合をやるというのはすぐにでもできるのでは。新体育館も2027年頃完成予定なら布石を打つために着手してよいのでは。スポーツ合宿と謳っているが具体的にはイタリアラグビーくらいしか今のところない。せっかく新体育館構想があるので考えてほしい。都市のプレステージを高める研究では、大学を持つこととプロチームのホームベースを持つことはステータスが上がると言われてしている。いい機会なので進めてほしい。

会長 Vリーグ加盟に関して、いろいろ御協力をお願いしたいと体協としても伝えた。地域に貢献するという意味で野口先生と組んで競技力向上も進んでほしい。

(3) 第82回国民体育大会・第27回全国障がい者スポーツ大会について

事務局 議事(3)説明
 会長 特になし

(4) その他

事務局 次回の審議会について年度末を予定している。日程調整をお願いしたい。

6 閉会(教育次長)

教育次長 いよいよ今週末国体準備委員会総会を受けて第82回長野国体上田市開催の種目が内定していく。テニスコートについては整備がこれから進んでいくと思う。それ以外にも本日いただいた御意見を踏まえ施設整備あるいはスポーツのソフト部門について、努力していきたいと思う。本日はありがとうございました。

- * 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。
- * 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。